

世界遺産登録に向けて

国史跡「佐渡金銀山遺跡」に上寺町地区を追加指定

10月6日、相川市街地の東部に位置する上寺町地区（上寺町と庄右衛門町・諏訪町・大工町・次助町・南沢町の一部）9.7ha余りが、国史跡「佐渡金銀山遺跡」に追加指定されました。

上寺町地区は、16世紀末から17世紀初頭にかけて本格的な採掘が始まった相川金銀山の成立に伴って形成された町で、初期鉱山集落であった「上相川地区」の南側の斜面・台地上に位置しています。18世紀前期には、日蓮宗・浄土宗など8カ寺の寺院が存在し、文政9（1826）年の「相川町墨引」には、鉱山勝場床屋関係者・買石・地役人・奉公人・職人・針仕事師等が居住していたことが記されています。明治から昭和初期にかけては、鉱山へ労働者を斡旋していた太田部屋・大塚部屋・佐藤部屋といった部屋頭の住居や、鉱山と製錬施設のある北沢地区を結ぶ鉱車軌道、諏訪町合宿所（鉱山長屋）など、鉱山関連の施設が存在していましたが、昭和27（1952）年の鉱山大縮小とともに人家も減り、現在は浄土真宗万照寺が残るのみとなっています。

しかし、斜面を造成した平坦地群

や石垣、道路跡などの地割、墓石等の石造物が良好に残されており、往時の繁栄の様子を偲ぶことができます。

上寺町地区は、その重要性から新潟と佐渡市が進める佐渡金銀山の世界文化遺産登録に係る構成資産に予定されており、「顕著な普遍的価値」の証明のため、今後とも調査研究を進めるとともに、適切な保存管理を図っていきたく考えています。

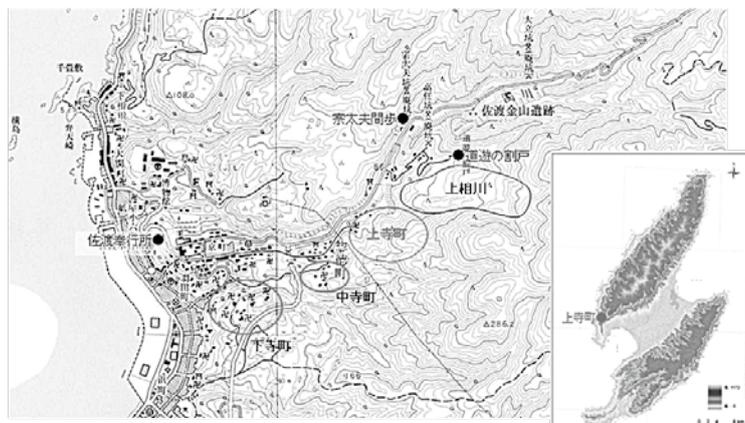
◆市役所世界遺産推進課（金井就業改善センター内） ☎63-5136



西光寺跡北側斜面のテラスと石垣



法久寺跡墓地



上寺町地区位置図

11月30日(日)は「佐渡市地産地消フェスタ2014」を開催します

佐渡市では平成21年に佐渡市地産地消条例を制定し、島内の地産地消運動の推進に努めています。その一環として、今年も「佐渡市地産地消フェスタ」を開催します。

オール佐渡産の物販「佐渡まるごとふれあい市」では、今年も農家レストランを開店。今年の「まるごと鍋」は、佐渡産黒豚のトン汁（限定250食）です！そのほか、恒例の佐渡産食材を用いた「スイーツコンテスト販売会」に、食育クイズコーナー「何が入っているかな??」。

また、今年佐渡市市制施行10周年を記念して、正午から「10mのロールケーキづくりに挑戦！」イベントを開催します。小学生以上参加自由で先着30名様を募集しています。

「佐渡市地産地消フェスタ」へ、ぜひお越しください。地産地消で佐渡を元気にしよう！！

日時 11月30日(日) 午前9時30分～午後2時 会場 佐和田体育館

お問い合わせ 市役所産業振興課 地産地消推進係 ☎63-3791